



KGK Chemical Corp.

#1 Coating Technology in The World
Molecule Gradient Layer (MGL)TM Technology

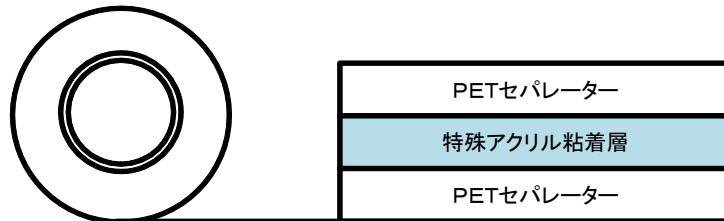
UV硬化後にタックフリー化する光学用両面テープ

MGTFM20

- 特徴**
1. アクリルゲルをベースとした光学用両面テープ
 2. アクリル酸フリーであり、ITOや偏光板等の腐食を低減する
 3. 段差吸収性に優れる
 4. 透明性が高い
 5. 貼り合せ後、2次架橋によりタックフリー化

用途 ディスプレイ用光学部材の貼り合わせ
ディスプレイ面の表面コーティング

構成



基本特性

製品名	厚み (μm)	SUS粘着力(N/25mm)		ボールタック		全光線透過率 (%)	HAZE
		1次架橋時	2次架橋時	1次架橋時	2次架橋時		
MGTFM20	200	12.1	6.2	32以上	0	91.3	1.6

■粘着力測定方法

裏打ち材 PET25 μm
 引張速度 300mm/min
 引張角度 180度
 測定温度 23 $^{\circ}\text{C}$
 貼り合わせた後、24時間後の測定値

■ボールタック測定方法

球転法(J.DOW方式)による

■2次架橋の推薦UV照射条件

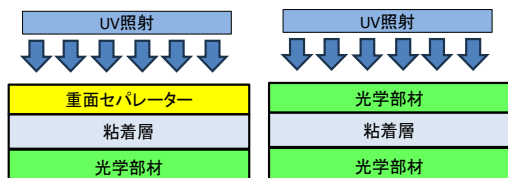
2400mJ/cm²

使用方法

①軽面セパレーターを剥がす



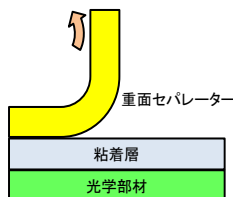
③UV照射を行う(積算光量:2400mJ/cm²)



②部材に粘着面を貼り付ける(ロール貼り推薦)
両面貼りの場合は、重面セパレーターを剥がし部材を貼り合わせる



④重面セパレーターを剥がす(片面貼りの場合)



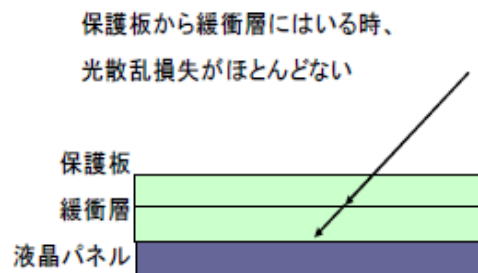
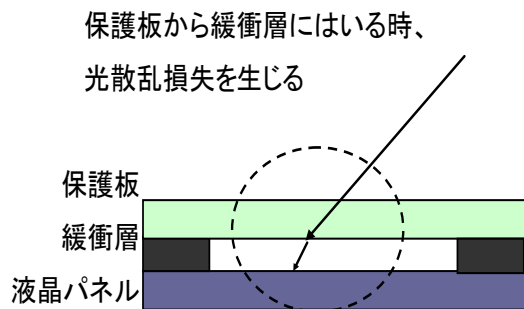
視認性向上効果

(1)タッチパネル用途

視認性向上・緩衝・保護

【従来のエアギャップ緩衝表示体】

【ゲル方式緩衝表示体】



保護板と緩衝層の屈折率が違うので、
保護板から緩衝層に入る際の、

光量損失が生じる。

光透過率 86.9%

保護板と緩衝層の屈折率が同じであるので、
保護板から緩衝層に入る際の、

光量損失がない。

光透過率 92.1%

ご使用上の注意

技術資料は全て共同技研化学(株)の研究室で行われたテストと実測値を基準に作成されております。

但し、製品特性は環境や被着体によって大きく変わることがあります。

したがってこれらの特性データにつきましては参考値であり、保証値ではありません。

ご使用される前にこの製品が使用用途・環境に適しているか確かめの上ご使用ください。

共同技研化学株式会社

〒359-0011

埼玉県所沢市南永井940番地

Tel. 04-2944-5151

Mail: info-k@kgk-tape.co.jp

URL: <https://www.kgk-tape.co.jp/>

改訂:2023年11月2日